
令和5年度 湯沢市の財政状況

(令和5年9月30日現在)

湯沢市財政状況の公表に関する条例に基づき、令和5年9月30日現在の令和5年度の財政状況を公表します。

【担当】 総務部財政課

一般会計 歳入予算の執行状況

令和5年度予算に対する歳入の執行状況です。（令和5年9月30日現在
予算に対し、どのくらいの収入があったかを表しています。

※繰越明許費、継続費逓次繰越を含む

地方公共団体が一定の水準の事務を行えるよう国が交付するお金です。

地方交付税



市民の皆さんや市内に事務所を持つ法人などに納めていただく税金です。

市税



国から収入する負担金や補助金などです。

国庫支出金



資金を調達するための借入金のこと、複数年度で返済します。

市債



主に基金を取り崩して一般会計へ繰り入れるお金です。

繰入金



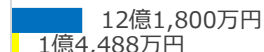
県から収入する負担金や補助金などです。

県支出金



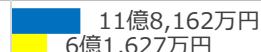
他の収入科目に該当しない収入で、預金利子、貸付金元利収入、雑入などがあります。

諸収入



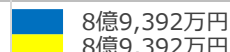
県が徴収した地方消費税を一定の配分により市町村へ交付します。

地方消費税交付金



前年度の決算で余ったお金です。

繰越金



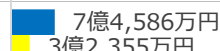
寄附を受けたお金です。

寄附金

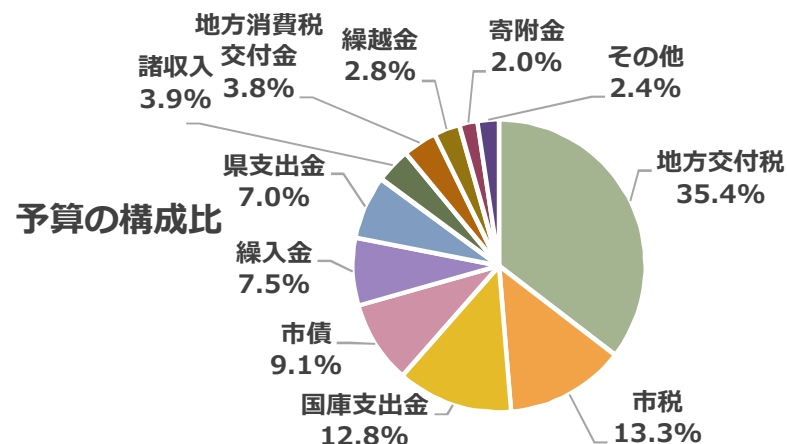
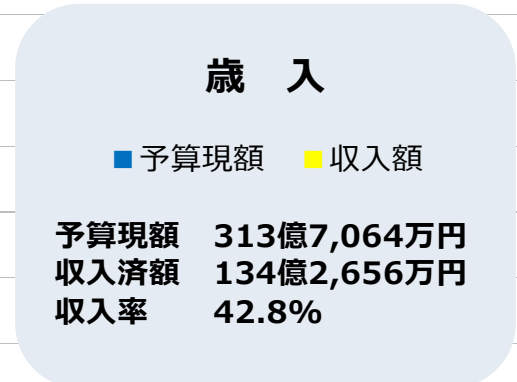


※1 下記収入金の合計です。

その他



※1 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業
税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、分担金及
び負担金、使用料及び手数料、財産収入



円グラフをみると、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方消費税交付金の合計が59.0%であり、国や県からの収入に大きく依存した予算となっていることがわかります。



一般会計 歳出予算の執行状況

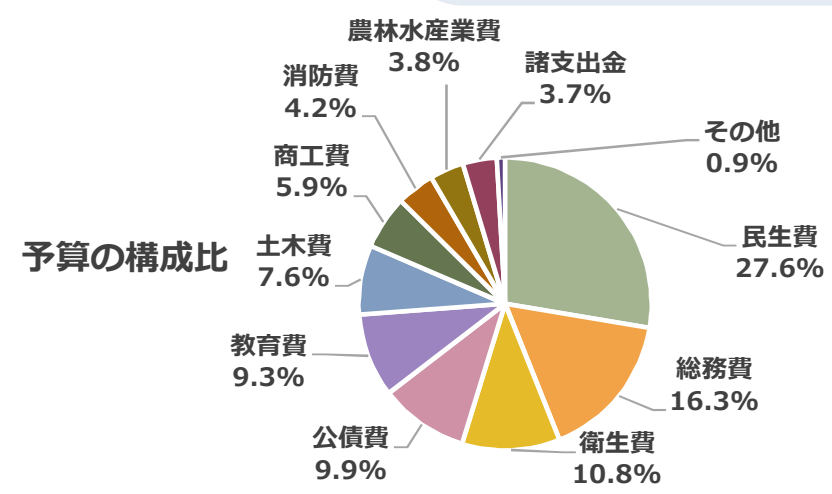
令和5年度予算に対する歳出の執行状況です。（令和5年9月30日現在 ※繰越明許費、継続費通次繰越を含む）
 予算に対し、どのくらいの支出があったかを表しています。

高齢者・障害者・児童などの福祉の増進に必要な経費です。	民生費	86億7,058万円	31億6,346万円
住民票や戸籍、税務、選挙など市の全般的な運営に要する経費です。	総務費	51億1,127万円	19億6,324万円
健康診断やごみ処理など、保健や環境衛生のための経費です。	衛生費	33億8,178万円	13億9,571万円
市の借入金の返済金です。	公債費	30億8,870万円	12億6,313万円
学校教育や社会教育などに必要な経費です。	教育費	29億1,311万円	9億7,938万円
道路や橋、公園などの整備やまちづくりに要する経費です。	土木費	23億9,143万円	6億378万円
商工業や観光の振興などに必要な経費です。	商工費	18億6,580万円	12億2,124万円
消防団の活動、災害対策などに必要な経費です。	消防費	13億553万円	5億6,120万円
農林業・畜産の振興や基盤整備などに必要な経費です。	農林水産業費	11億8,266万円	4億1,167万円
基金への積立金や繰出金です。	諸支出金	11億7,019万円	0円
議会費、労働費、予備費、災害復旧費の合計です。	その他	2億8,962万円	1億1,408万円

歳出

■ 予算現額 ■ 支出済額

予算現額 313億7,067万円
支出済額 116億7,689万円
執行率 37.2%



歳出予算では、公債費が9.9%となっています。公債費の割合が増えると財政を圧迫しますので、公債費が増えすぎないように注視していきます。



市税の収入状況

令和5年9月30日現在の市税の収入状況です。

区分	予算現額	収入済額	収入率
市民税	14億7,821万円	8億3,923万円	56.8%
固定資産税	21億8,742万円	14億4,015万円	65.8%
軽自動車税	1億8,422万円	1億6,870万円	91.6%
市町村たばこ税	2億8,247万円	1億2,719万円	45.0%
入湯税	2,753万円	1,373万円	49.9%
合計	41億5,985万円	25億8,900万円	

市民1人当たり負担額

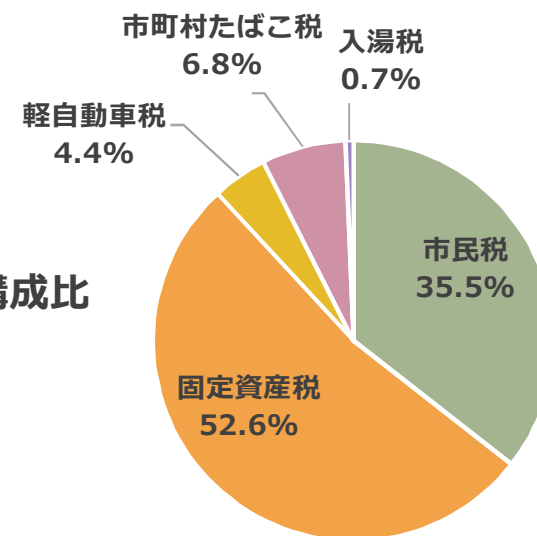
10.2万円

※ 住民基本台帳人口（令和5年9月30日現在）40,752人

歳入予算のうち、13.3%を占めている市税の内訳です。国や県からの収入に依存しがちな予算において、貴重な自主財源となっています。



市税の構成比



市債の状況

令和5年9月30日現在の借入金残高の内訳です。

区分	残高	備考
一般会計	288億6,589万円	
特別会計	2億4,031万円	皆瀬更生園特別会計
公営企業会計	131億9,522万円	水道事業会計、下水道事業会計
合計	423億142万円	

市民1人当たり負担額

103.8万円

※ 住民基本台帳人口（令和5年9月30日現在）40,752人

市債は、公共施設などを造るために国や金融機関から借り入れたお金です。
複数年にわたって返済することで施設を使う次の世代にも費用を負担してもらうことになり、世代間の負担を公平にすることができます。



特別会計の執行状況

令和5年度予算に対する歳入・歳出の執行状況です。（令和5年9月30日現在）
予算に対し、どのくらいの収入・支出があったかを表しています。

会 計	予算現額	収入額 (収入率)	支出済額 (執行率)
国民健康保険特別会計	45億6,492万円	18億8,447万円 (41.3%)	18億1,256万円 (39.7%)
後期高齢者医療特別会計	6億2,309万円	1億8,603万円 (29.9%)	2億155万円 (32.3%)
介護保険特別会計	55億5,693万円	23億6,544万円 (42.6%)	23億206万円 (41.4%)
養護老人ホーム愛宕荘特別会計	2億8,650万円	1億2,196万円 (42.6%)	1億2,043万円 (42.0%)
皆瀬更生園特別会計	3億2,613万円	1億589万円 (32.5%)	1億5,174万円 (46.5%)
湯沢財産区特別会計	3,097万円	3,096万円 (100.0%)	8万円 (0.3%)
院内財産区特別会計	3,462万円	3,015万円 (87.1%)	349万円 (10.1%)
秋ノ宮財産区特別会計	1,811万円	1,785万円 (98.6%)	207万円 (11.5%)

保険料や使用料など特定の収入によって運営する事業の会計を特別会計といいます。
事業ごとの収支を明確にするために、一般会計と区別して経理しています。

